令和５年度

（令和４年度実績）

富山県の後期高齢者医療

令和６年３月

富山県後期高齢者医療広域連合

目　次

１　広域連合の概要……1
（１）　富山県後期高齢者医療広域連合の概要……2
（２）　財政状況……7
２　被保険者の状況……9
（１）　被保険者数の推移……10
（２）　年齢階層別被保険者数……11
（３）　所得区分別被保険者数及び構成割合……11
（４）　市町村別被保険者数……12
３　保険料の状況……14
（１）　保険料率……15
（２）　保険料の賦課収納……15
（３）　保険料の軽減……16
（４）　保険料の減免……16
（５）　短期被保険者証の発行状況……17
（６）　収納率向上に向けた取り組み……17
４　医療費・保険給付費の状況……18
（１）　医療費の概要……19
（２）　一人当たり医療費……20
（３）　医療費の種類別推移……21
（４）　療養費……23
（５）　葬祭費……24
（６）　疾病別医療費の概要……24
５　保健事業の状況……28
（１）　健康診査事業……29
（２）　歯科健診……30
（３）　人間ドック助成事業……31
（４）　高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業……31
（５）　糖尿病性腎症重症化予防事業……32
（６）　循環器疾患（高血圧）重症化予防事業……32
（７）　ポリファーマシー対策事業……33
（８）　保険者インセンティブの推進……33
６　医療費適正化事業の状況……35
（１）　医療費通知（医療費のお知らせ）の送付……36
（２）　ジェネリック医薬品の利用促進……36
（３）　重複・頻回受診者訪問指導事業……36

１　広域連合の概要

1　広域連合の概要

（1）富山県後期高齢者医療広域連合の概要

広域連合設立の根拠

高齢者の医療の確保に関する法律第 48 条

> 市町村は、後期高齢者医療の事務を処理するため、都道府県の区域ごとに当該区域内のすべての市町村が加入する広域連合を設けるものとする。

広域連合設立の経緯

平成 18 年 6 月 21 日に「健康保険法等の一部を改正する法律」が公布され、平成 20 年度から、これまでの老人保健制度に代わり、原則として 75 歳以上の方を対象とする新たな高齢者医療制度が創設されることになりました。

この制度の運営主体として、都道府県単位で全市町村が加入する特別地方公共団体である「広域連合」が平成 18 年度中に設置されることも同法で定められました。

本県では、富山県市長会及び富山県町村会が中心となって、全市町村の首長が委員となる広域連合設立準備委員会を平成 18 年 9 月 1 日に立ち上げ、委員会や全市町村の所管課長による幹事会の場で様々な検討を行ってまいりました。

そして、平成 18 年 12 月 22 日までに、県下全市町村の議会において広域連合設置議案が可決され、平成 18 年 12 月 27 日に全市町村長の連名で富山県知事に対し、設置許可申請を行いました。

平成 19 年 1 月 10 日に許可書の交付を受け、同日に「富山県後期高齢者医療広域連合」が発足し、平成 20 年 4 月 1 日から後期高齢者医療制度が開始されました。

概　要

項　　目	内　　容	
設立	平成 19 年 1 月 10 日	平成 18 年 12 月 27 日：設立許可申請書を知事に提出 平成 19 年　1 月 10 日：設立許可
構成市町村	富山県内全市町村	県内の全ての市町村（15 市町村）
事務所	富山県富山市婦中町速星 754 番地 富山市婦中行政サービスセンター 5 階	
処理事務	後期高齢者医療制度の保険者業務 （被保険者の資格管理、医療給付、保険料の賦課及び徴収、保健事業等）	
執行機関	連合長　　1 人 副連合長　1 人	○連合長　　角田　悠紀（高岡市長） ○副連合長　笹原　靖直（朝日町長）
議員定数	定　数　　24 人 （関係市町村長、副市町村長又は議会の議員により組織）	○議長　　桜井　森夫（小矢部市長） ○副議長　鋪田　博紀（富山市議会議員）
事務局職員	派遣職員　18 人 （会計年度任用職員 5 人）	○総務課、事業課 （10 市から 13 人、4 町から 4 人、1 村から 1 人）
経費支弁	市町村の負担金 ○共通経費（均等割 10%、高齢者人口割 45%、人口割 45%） ○医療給付に要する経費（高齢者医療確保法第 98 条） ○保険料その他の納付金等（高齢者医療確保法第 105 条）	

令和 5 年 10 月 1 日現在

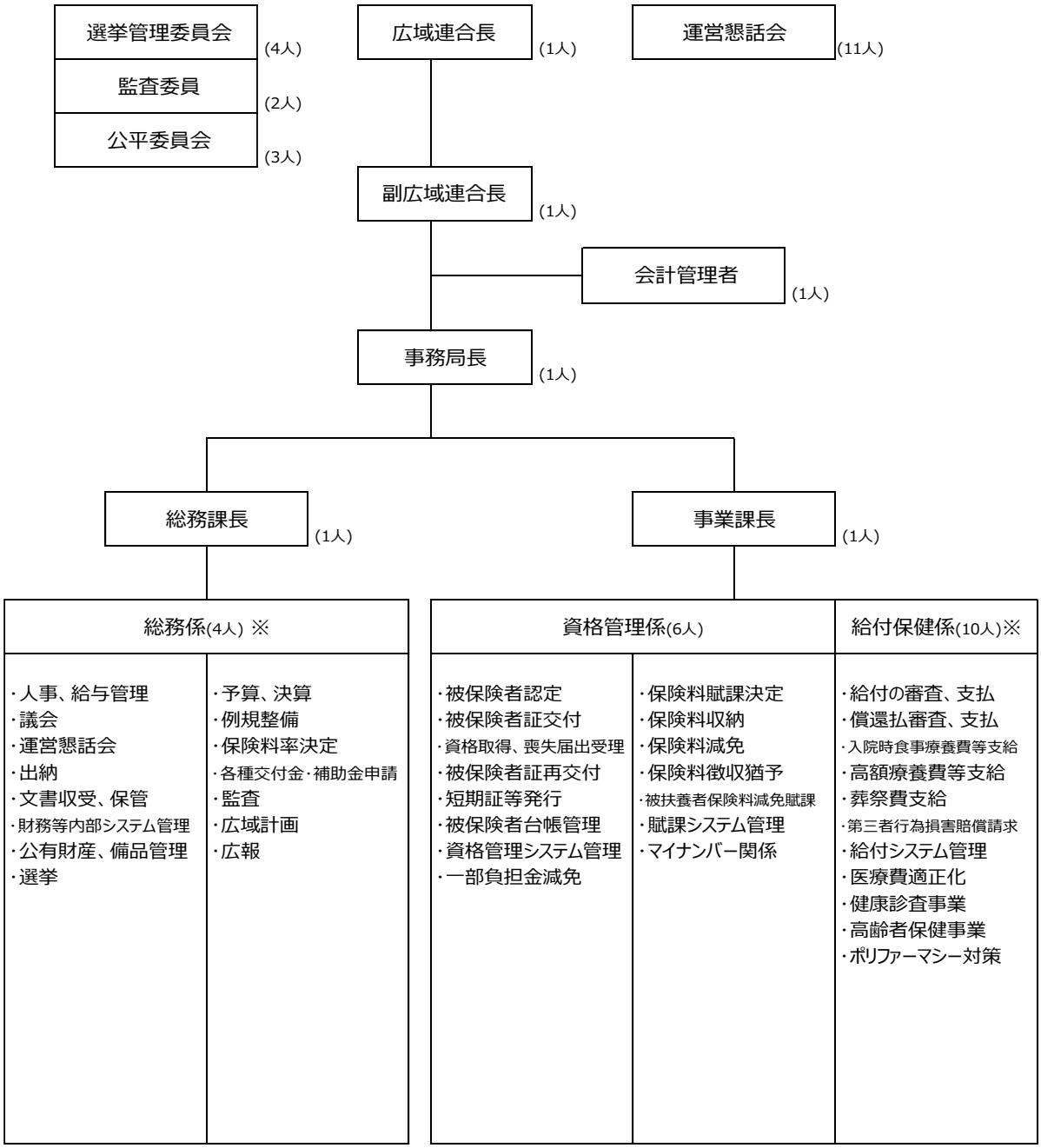
広域連合と市町村の役割分担

	広域連合が行う事務	市町村が行う事務
被保険者の資格管理に関する事務	① 被保険者の資格管理 ② 65 歳～74 歳の者の資格認定 ③ 被保険者証の交付・回収 ④ 一部負担金割合の決定	① 申請及び届出の受付 ・被保険者証の交付申請 ・障害認定申請等 ・生活保護認定等に係る資格取得・喪失の届出 ② 被保険者証等の再発行 ③ 被保険者証等の返還の受付 ④ 短期証等の発行
医療給付に関する事務	① 医療給付費の審査、支払 ② 葬祭費等の支給 ③ レセプト点検の実施、医療費通知・後発医薬品差額通知の送付	① 医療給付、葬祭費等の支給申請の受付 ② 特定疾病の認定に係る証明書の引渡し
保険料の賦課及び徴収に関する事務	① 保険料率の決定 ② 保険料の賦課決定 ③ 保険料軽減措置判定 ④ 減免・徴収猶予の決定 ⑤ 簡易申告書及び所得照会書の送付	① 保険料の徴収(納入通知書の送付を含む。) ② 保険料等の納入 ③ 保険料の減免・徴収猶予に係る申請の受付 ④ 簡易申告書及び所得照会書の受付
保健事業に関する事務	① データヘルス計画の推進 ② 高齢者保健事業の実施 （健康診査、歯科健診、重症化予防事業） ③ 高齢者保健事業と介護予防の一体的実施の推進 ア 高齢者保健事業の企画調整 イ 域内全体の健康課題の把握・分析 ウ 市町村への情報提供及び各過程における支援 エ 事業実施内容の取りまとめ及び事業評価 オ 関係団体等との調整	① 広域連合と連携した保健事業の実施 ② 高齢者保健事業と介護予防の一体的実施の実施 ア 事業内容の企画・調整 イ 基本的な方針の策定 ウ KDB システム等を活用した地域の健康課題の分析・把握 エ 低栄養防止・重症化予防個別的支援（ハイリスクアプローチ） オ 通いの場等への積極的関与（ポピュレーションアプローチ） カ 実績報告関係書類の作成 キ 関係団体等との調整
その他後期高齢者医療制度の施行に関する事務	① 後期高齢者医療制度に関する広報活動の実施 ② 住民からの相談、問い合わせ等の対応 ③ 個人情報の適正管理 （広域連合・市町村が連携）	

令和５年 10 月１日現在

組織及び事務分担

執 行 機 関



令和５年 10 月１日現在

※会計年度任用職員含む

各課の職員構成

課係等名		職　名	人数	派遣元
事務局長	－	事務局長	１名	高岡市
総務課	－	課　　長	１名	富山市
	総務係	係　　長	１名	砺波市
		主　　任	２名	氷見市、舟橋村
		会計年度任用職員 （事務員）	１名	－
事業課	－	課　　長	１名	射水市
	資格管理係	係　　長	１名	富山市
		主　　任	４名	魚津市、滑川市、上市町、入善町
		主　　事	１名	小矢部市
	給付保健係	課長補佐	１名	立山町
		主　　査	２名	黒部市、朝日町
		主　　任	２名	富山市、高岡市
		主　　事	１名	南砺市
		会計年度任用職員 （保健師・管理栄養士・事務員）	４名	－

令和５年10月１日現在

（２）財政状況

一般会計決算の状況

【令和４年度 一般会計決算】

歳　入				歳　出			
科　目（款）	決算額（円）	構成比	前年度比	科　目（款）	決算額（円）	構成比	前年度比
1 分担金及び負担金	151,694,000	95.9%	3.7%	1 議会費	563,277	0.4%	▲1.3%
2 諸収入	6,444	0.0%	31.2%	2 総務費	155,259,006	99.6%	4.5%
3 繰越金	6,526,639	4.1%	▲30.2%	3 公債費	0	0.0%	－
				4 予備費	0	0.0%	－
合　計	158,227,083	100.0%	1.7%	合　計	155,822,283	100.0%	4.5%

収支差引額　2,404,800円

【一般会計 決算額の推移】

年度	歳　入		歳　出		収支差引額（円）
	決算額（円）	前年度比	決算額（円）	前年度比	
平成30年度	145,162,169	1.2%	140,833,089	0.4%	4,329,080
令和元年度	150,814,576	3.9%	143,448,505	1.9%	7,366,071
令和２年度	155,360,592	3.0%	146,009,302	1.8%	9,351,290
令和３年度	155,613,201	0.2%	149,086,562	2.1%	6,526,639
令和４年度	158,227,083	1.7%	155,822,283	4.5%	2,404,800

特別会計決算の状況

【令和４年度 特別会計決算】

歳　入				歳　出			
科　目（款）	決算額（円）	構成比	前年度比	科　目（款）	決算額（円）	構成比	前年度比
1 市町村支出金	30,510,893,295	18.2%	5.4%	1 総務費	569,828,018	0.4%	1.8%
2 国庫支出金	56,774,852,944	33.8%	3.3%	2 保険給付費	162,251,927,348	96.6%	4.2%
3 県支出金	14,268,675,998	8.5%	4.3%	3 特別高額医療費共同事業拠出金	69,481,289	0.0%	67.4%
4 支払基金交付金	65,148,486,000	38.8%	2.2%	4 保健事業費	852,312,363	0.5%	16.1%
5 特別高額医療費共同事業交付金	71,283,745	0.0%	39.2%	5 基金積立金	448,483	0.0%	▲100.0%
6 財産収入	448,483	0.0%	365.4%	6 公債費	285,615	0.0%	皆増
7 繰入金	1,059,220,815	0.6%	486.0%	7 諸支出金	4,252,837,236	2.5%	▲38.4%
8 県財政安定化基金借入金	0	0.0%	―	8 予備費	0	0.0%	―
9 諸収入	163,259,072	0.1%	▲87.3%				
10 繰越金	0	0.0%	皆減				
合　計	167,997,120,352	100.0%	0.4%	合　計	167,997,120,352	100.0%	0.4%

収支差引額　　0円

【財政調整基金】　11,045,185,778円（令和４年度末残高）

【特別会計 決算額の推移】

年度	歳　入		歳　出		収支差引額（円）
	決算額（円）	前年度比	決算額（円）	前年度比	
平成30年度	154,880,392,277	1.7%	154,880,392,277	2.4%	0
令和元年度	159,097,718,342	2.7%	159,097,718,342	2.7%	0
令和２年度	159,615,824,804	0.3%	155,074,788,005	▲2.5%	4,541,036,799
令和３年度	167,384,610,709	4.9%	167,384,610,709	7.9%	0
令和４年度	167,997,120,352	0.4%	167,997,120,352	0.4%	0

２　被保険者の状況

２　被保険者の状況

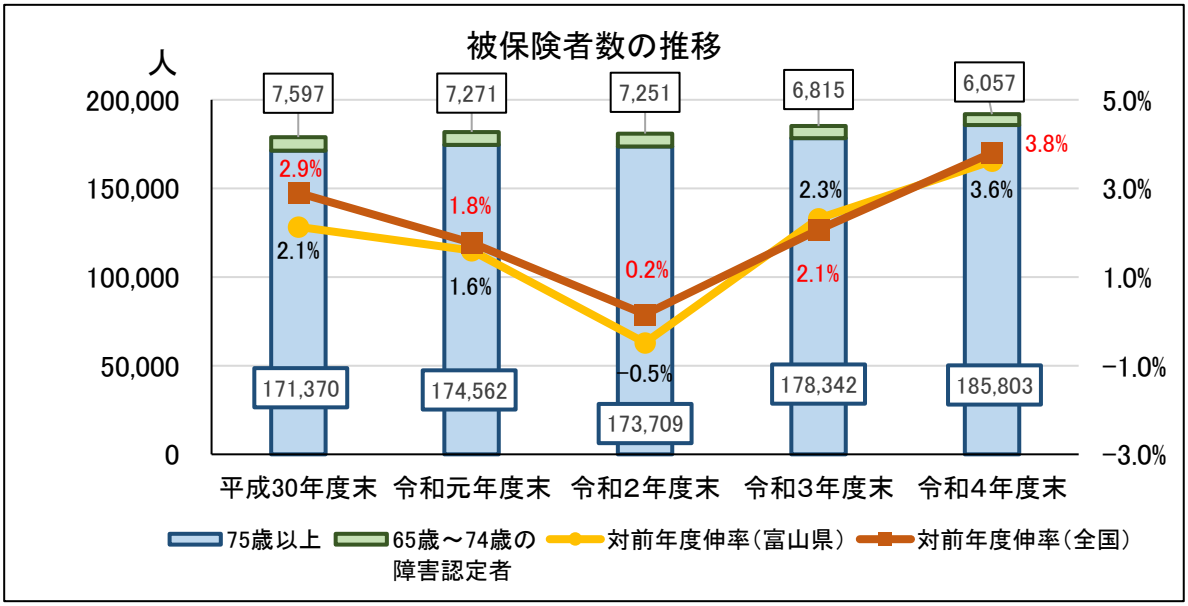
（１）　被保険者数の推移

本県の被保険者数は、令和４年度末時点で 19 万 1,860 人であり、制度が創設された平成 20 年度末時点の 14 万 8,766 人から比べると 29.0%増加している。また、県人口に占める被保険者数の割合も増加を続けており、高齢化の進展がうかがえる。

【被保険者数の推移】

年度	被保険者数	対前年増加数	対前年伸率	再掲				富山県人口※	富山県人口比
				75歳以上		65歳～74歳の障害認定者			
	A（人）	（人）	（%）	B（人）	B/A（%）	C（人）	C/A（%）	D（人）	A/D（%）
平成30年度末	178,967	3,741	2.1%	171,370	95.8%	7,597	4.2%	1,050,246	17.0%
令和元年度末	181,833	2,866	1.6%	174,562	96.0%	7,271	4.0%	1,042,998	17.4%
令和２年度末	180,960	-873	-0.5%	173,709	96.0%	7,251	4.0%	1,034,814	17.5%
令和３年度末	185,157	4,197	2.3%	178,342	96.3%	6,815	3.7%	1,025,409	18.1%
令和４年度末	191,860	6,703	3.6%	185,803	96.8%	6,057	3.2%	1,016,323	18.9%

【出典】◆富山県人口：「富山県人口移動調査」　※富山県人口は各年度の10月1日現在
◆被保険者数：「後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）」



※全国の伸率は厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」を基に算出

（２）　年齢階層別被保険者数

75 歳未満では、65 歳から 69 歳の被保険者数は減少傾向にある。75 歳以上は増加傾向にあり、特に 90 歳以上の被保険者数が増加している。

【年齢階層別被保険者数】

単位：人

	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳～	計
平成30年度末	3,209	4,388	64,445	47,596	35,489	17,842	5,210	788	178,967
令和元年度末	2,770	4,501	66,426	47,667	35,563	18,391	5,661	854	181,833
令和２年度末	2,533	4,718	63,073	47,781	36,826	19,064	6,058	907	180,960
令和３年度末	2,350	4,465	63,512	50,752	37,318	19,448	6,338	974	185,157
令和４年度末	2,203	3,854	69,967	51,882	36,653	19,964	6,355	982	191,860

【平成 30 年度末から令和４年度末の増減率】

65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳～	計
▲31.3%	▲12.2%	8.6%	9.0%	3.3%	11.9%	22.0%	24.6%	7.2%

（３）　所得区分別被保険者数及び構成割合

被保険者数に占める「現役並み所得者」、「現役並み所得者以外」の比率は、近年、大きな変化は見られない。内訳では、「現役並み所得者以外」において、低所得者Ⅰ、一般所得者の比率が減少する半面、低所得者Ⅱの比率が増加する傾向にある。また、制度改正により令和４年 10 月から一般所得者Ⅱの区分が新設され、令和４年度末時点の比率は 19.57%となっている。

【所得区分別被保険者数及び構成割合】

単位：人

年度	被保険者数									
		現役並み所得者				現役並み所得者以外				
			再掲（所得区分）				再掲（所得区分）			
			現役並みⅢ	現役並みⅡ	現役並みⅠ		一般所得者Ⅱ	一般所得者Ⅰ	低所得者Ⅱ	低所得者Ⅰ
平成30年度末	178,967	8,707	1,412	1,354	5,941	170,260	-	113,586	36,919	19,755
割合	100.00%	4.87%	0.79%	0.76%	3.32%	95.13%	-	63.47%	20.63%	11.04%
令和元年度末	181,833	9,001	1,430	1,399	6,172	172,832	-	114,716	38,688	19,428
割合	100.00%	4.95%	0.79%	0.77%	3.39%	95.05%	-	63.09%	21.28%	10.68%
令和２年度末	180,960	8,753	1,359	1,369	6,025	172,207	-	113,344	39,862	19,001
割合	100.00%	4.84%	0.75%	0.76%	3.33%	95.16%	-	62.63%	22.03%	10.50%
令和３年度末	185,157	9,200	1,403	1,452	6,345	175,957	-	115,105	42,348	18,504
割合	100.00%	4.97%	0.76%	0.78%	3.43%	95.03%	-	62.17%	22.87%	9.99%
令和４年度末	191,860	9,891	1,587	1,572	6,732	181,966	37,550	80,878	45,440	18,098
割合	100.00%	5.16%	0.83%	0.82%	3.51%	94.84%	19.57%	42.16%	23.68%	9.43%

※令和４年 10 月から「一般所得者Ⅱ」の区分新設
※「被保険者数」には所得区分不詳を含むため、所得区分別の合計と一致しない場合がある。
※端数を四捨五入していることから、構成割合の総数と内訳の計が一致しない場合がある。

（４）　市町村別被保険者数

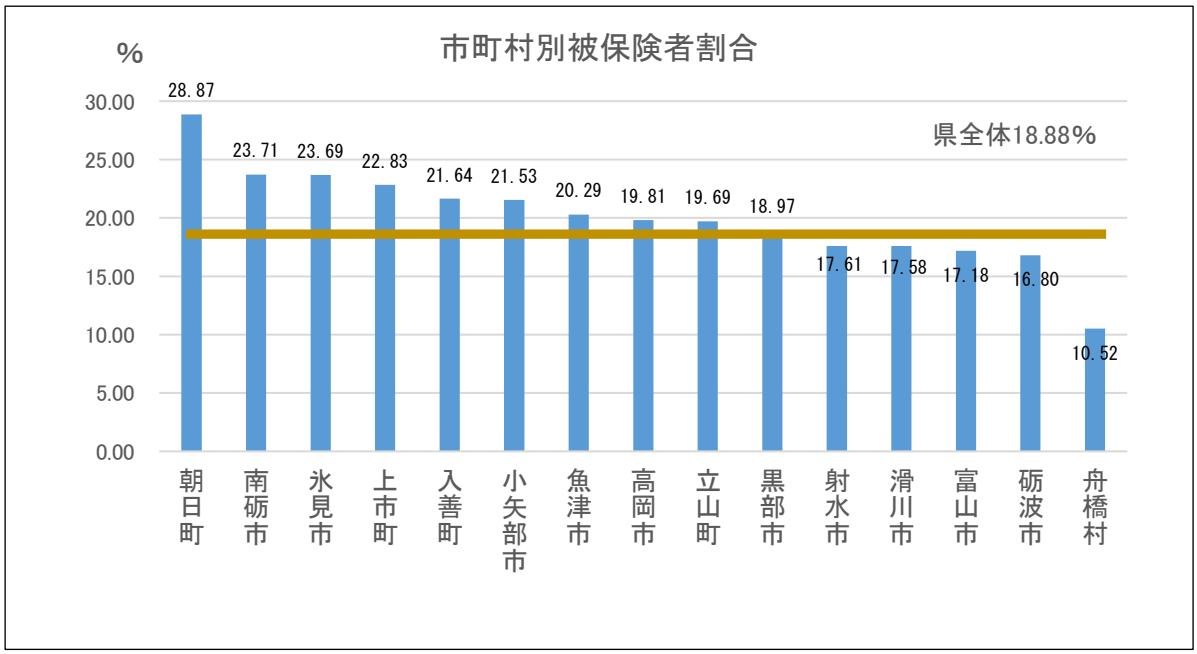
各市町村の人口に占める被保険者数の割合は、朝日町（28.87%）が最も高く、舟橋村（10.52%）が最も低くなっている。県全体での割合は18.88%で前年の18.06%から増加しており、人口5.3人に１人が後期高齢者医療被保険者となっている。

【市町村別被保険者数】

	人口（人）	年齢層別被保険者内訳（人）								被保険者数（人）	被保険者割合（%）
		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上		
富山市	409,097	945	1,598	25,674	19,370	13,260	6,939	2,150	357	70,293	17.18
高岡市	163,449	322	564	12,079	8,917	6,037	3,227	1,059	176	32,381	19.81
魚津市	39,270	65	143	2,865	2,269	1,510	811	266	38	7,967	20.29
氷見市	42,167	95	176	3,607	2,528	2,008	1,205	318	52	9,989	23.69
滑川市	32,159	60	120	2,093	1,547	1,063	553	196	23	5,655	17.58
黒部市	38,990	60	140	2,671	1,989	1,432	786	284	36	7,398	18.97
砺波市	47,443	110	153	2,875	2,025	1,551	934	291	31	7,970	16.80
小矢部市	28,138	72	99	2,106	1,557	1,211	719	252	43	6,059	21.53
南砺市	46,239	116	222	3,619	2,773	2,292	1,369	500	73	10,964	23.71
射水市	89,897	168	308	6,195	4,318	2,855	1,446	473	64	15,827	17.61
舟橋村	3,193	2	7	106	110	71	34	5	1	336	10.52
上市町	18,658	50	92	1,563	1,154	829	433	126	13	4,260	22.83
立山町	24,194	58	93	1,722	1,277	952	510	129	24	4,765	19.69
入善町	22,904	59	105	1,740	1,273	937	618	197	28	4,957	21.64
朝日町	10,525	21	34	1,052	775	645	380	109	23	3,039	28.87
合計	1,016,323	2,203	3,854	69,967	51,882	36,653	19,964	6,355	982	191,860	18.88

※人口：令和４年10月１日現在　被保険者数：令和５年３月31日現在

【出典】◆人口：「富山県人口移動調査」　◆被保険者数：富山県後期高齢者医療広域連合集計



参考：市町村別高齢化率

令和４年10月１日現在

	人口（人）	65歳以上人口（人）	高齢化率（%）
富山市	409,097	122,526	29.95
高岡市	163,449	54,352	33.25
魚津市	39,270	13,638	34.73
氷見市	42,167	17,062	40.46
滑川市	32,159	9,740	30.29
黒部市	38,990	12,544	32.17
砺波市	47,443	14,603	30.78
小矢部市	28,138	10,839	38.52
南砺市	46,239	18,522	40.06
射水市	89,897	27,706	30.82
舟橋村	3,193	623	19.51
上市町	18,658	7,106	38.09
立山町	24,194	8,211	33.94
入善町	22,904	8,760	38.25
朝日町	10,525	4,832	45.91
合計	1,016,323	331,064	32.57

【出典】人口：「富山県人口移動調査」

３　保険料の状況

３　保険料の状況

（１）　保険料率

保険料には、被保険者全員が一律に負担する「均等割額」と前年の所得に応じて負担する「所得割率」があり、その合計の上限額（賦課限度額）は令和４年度から 66 万円としている。

【保険料率及び賦課限度額の推移】

	平成30･令和元年度	令和２・３年度	令和４・５年度
均等割額	43,800円	46,800円	46,800円
所得割率	8.60%	8.82%	8.82%
賦課限度額 （年間保険料額の限度額）	62万円	64万円	66万円

（２）　保険料の賦課収納

保険料の納付方法は、年金から天引きされる「特別徴収」と納付書や口座引落で納める「普通徴収」がある。本県の収納率は過去５年間 99.5%以上を維持している。

【保険料の徴収方法ごとの納付額・収納率】

年度	徴収方法	調定額A(円)	収納額B(円)	収納率B/A(%)
平成30年度	特別徴収	7,486,363,900	7,486,363,900	100.00
	普通徴収	3,576,466,100	3,527,581,546	98.63
	合計	11,062,830,000	11,013,945,446	99.55
令和元年度	特別徴収	7,933,189,300	7,933,189,300	100.00
	普通徴収	3,713,408,300	3,662,873,283	98.63
	合計	11,646,597,600	11,596,062,583	99.56
令和２年度	特別徴収	8,569,559,100	8,569,559,100	100.00
	普通徴収	3,831,239,000	3,786,250,983	98.82
	合計	12,400,798,100	12,355,810,083	99.63
令和３年度	特別徴収	8,615,529,200	8,615,529,200	100.00
	普通徴収	3,860,954,100	3,818,815,750	98.90
	合計	12,476,483,300	12,434,344,950	99.66
令和４年度	特別徴収	8,704,794,400	8,704,794,400	100.00
	普通徴収	4,407,595,200	4,359,062,300	98.90
	合計	13,112,389,600	13,063,856,700	99.63

（３）　保険料の軽減

所得が一定以下の被保険者等に対して保険料の均等割が減額される軽減措置がある。

【軽減対象者の内訳】

	軽減割合	対象者	割合
均等割	７割軽減	67,758人	35.84%
	５割軽減	28,862人	15.27%
	２割軽減	23,388人	12.37%
	軽減合計	120,008人	63.48%
被保険者数		189,049人	

（令和４年8月1日現在）

（４）　保険料の減免

災害や失業などによる所得の大幅な減少など特別な事由により保険料の納付が困難な場合、申請により保険料の減額または免除が受けられる。令和２年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少等を事由とした減免が急増した。

【保険料減免実績】

年度	災害等		減収等		その他		合　計	
	件数	金　額 (円)	件数	金　額 (円)	件数	金　額 (円)	件数	金　額 (円)
平成30年度	5	373,000	0	0	2	6,500	7	379,500
令和元年度	5	342,000	0	0	4	19,300	9	361,300
令和２年度	8	505,900	0	0	289	13,120,500	297	13,626,400
令和３年度	5	481,400	0	0	45	3,258,000	50	3,739,400
令和4年度	6	559,100	0	0	10	487,800	16	1,046,900

※申請受付年度ごと

（５）　短期被保険者証の発行状況

保険料滞納者との交渉機会を確保することを目的として、有効期限が６か月等の短期被保険者証を発行することがある。

【短期被保険者証の発行状況】

年度	①発行者数（人） （8月1日現在）	②被保険者数（人） （7月末現在）	割　合（%） （①／②）	全国発行割合（%） （9月末現在）
平成30年度	43	176,253	0.02	0.21
令和元年度	67	180,146	0.04	0.19
令和２年度	54	181,683	0.03	0.18
令和３年度	52	180,706	0.03	0.16
令和４年度	64	187,803	0.03	0.17

【出典】◆全国発行割合：厚生労働省保険局「後期高齢者医療制度被保険者実態調査報告」

（６）　収納率向上に向けた取り組み

本広域連合では、保険料収納対策実施計画を策定し、保険料を確実に収納するために市町村及び広域連合が行う基本的な取り組みを明確にし、収納対策に取り組んでいる。

また、市町村の保険料収納対策の実態について調査し、調査結果を情報共有することにより、更なる収納率向上に努めている。

【滞納者数の推移】

年度	①滞納者数（人） （翌６月1日現在）	②被保険者数（人） （３月末現在）	割　合（%） （①／②）
平成30年度	1,349	178,967	0.75
令和元年度	1,582	181,833	0.87
令和２年度	1,284	180,960	0.71
令和３年度	1,293	185,157	0.70
令和４年度	1,626	191,860	0.85

４　医療費・保険給付費の状況

４　医療費・保険給付費の状況

（１）　医療費の概要

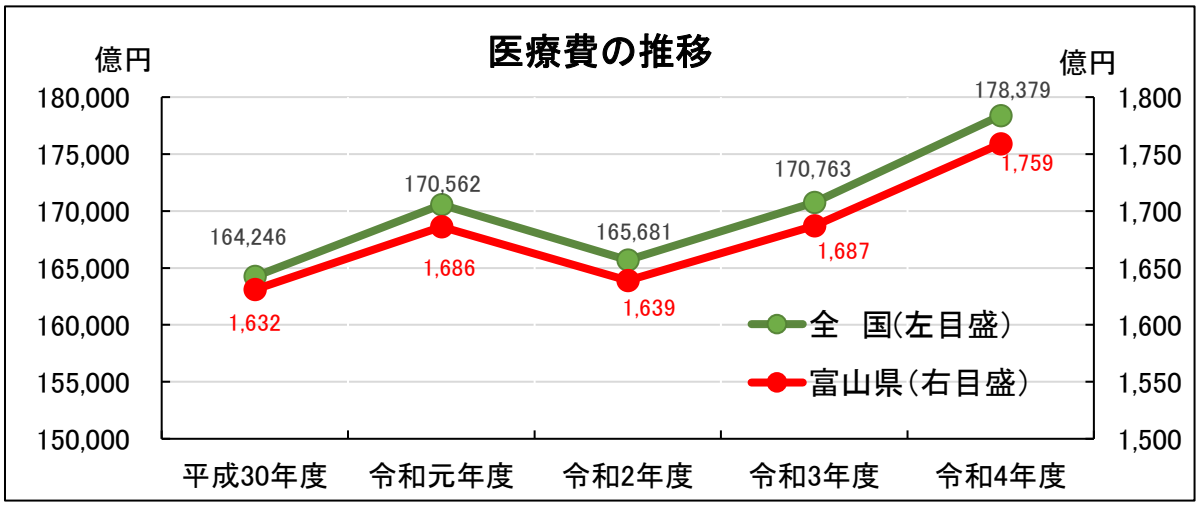
令和２年度の新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えから一転し、令和３年度は令和元年度と同程度の伸びに戻り、令和４年度はさらに伸びている。

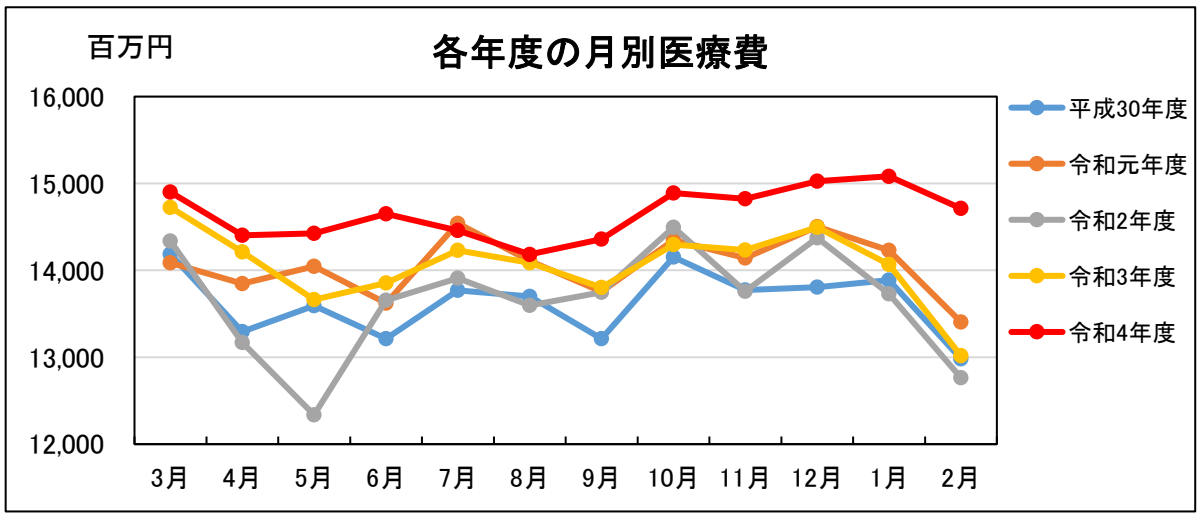
【医療費の推移】

単位：億円

区　分		平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度
全　国		164,246	170,562	165,681	170,763	178,379
	対前年度伸率	2.5%	3.8%	-2.9%	3.1%	4.5%
富山県		1,632	1,686	1,639	1,687	1,759
	対前年度伸率	3.1%	3.3%	-2.8%	2.9%	4.3%

【出典】◆全国：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」※令和４年度は速報値
◆富山県：「後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）」





（２）　一人当たり医療費

本県の一人当たり医療費は全国と比較して低い傾向にある。また、令和３年度は新型コロナウイルス感染症の影響で減少していた医療費が増加に転じたが、令和４年度は減少した。

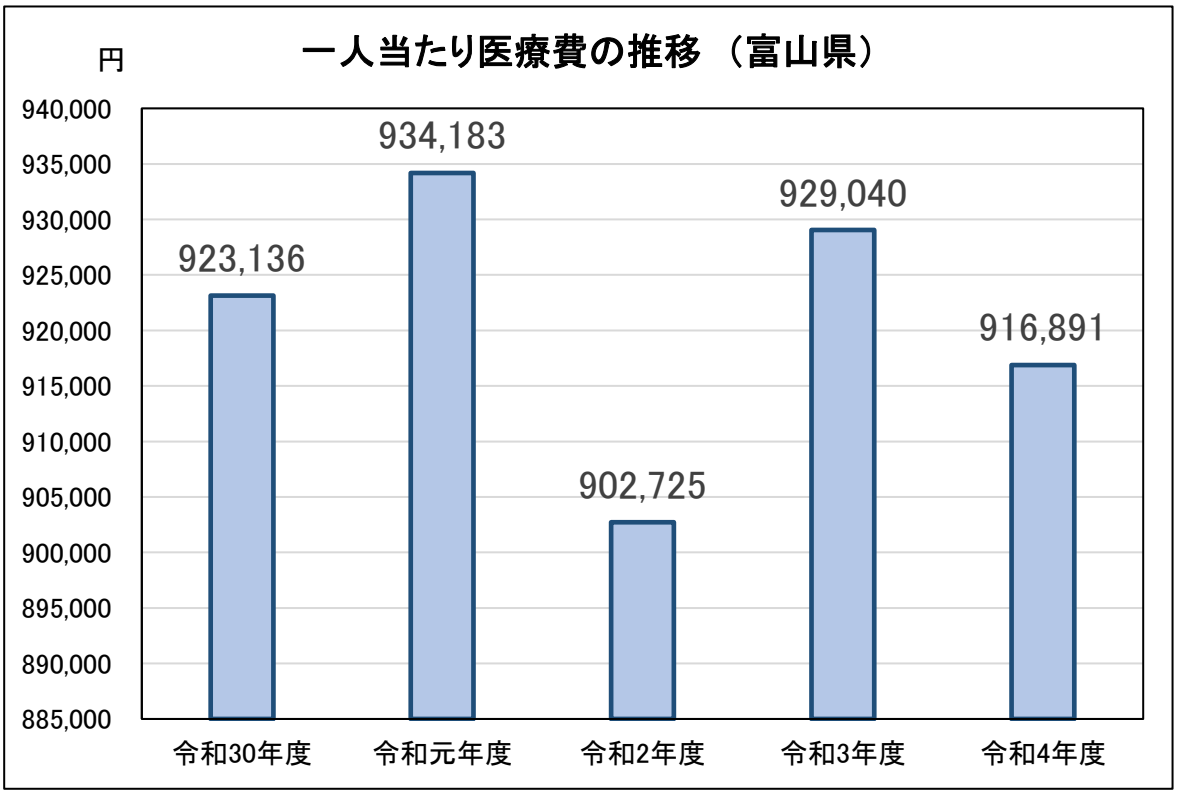
【一人当たり医療費の推移】

単位：円

区　分		平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和3年度	令和4年度
全　国		943,082	954,369	917,124	940,512	951,767
	対前年度伸率	-0.2%	1.2%	-3.9%	2.6%	1.2%
富山県		923,136	934,183	902,725	929,040	916,891
	対前年度伸率	1.2%	1.2%	-3.4%	2.9%	-1.3%

【出典】◆全国：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」※令和４年度は速報値

◆富山県：「後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）」



（３）　医療費の種類別推移

令和２年度の新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えから一転し、令和３年度は令和元年度と同程度の伸びに戻り、令和４年度はさらに伸びている。

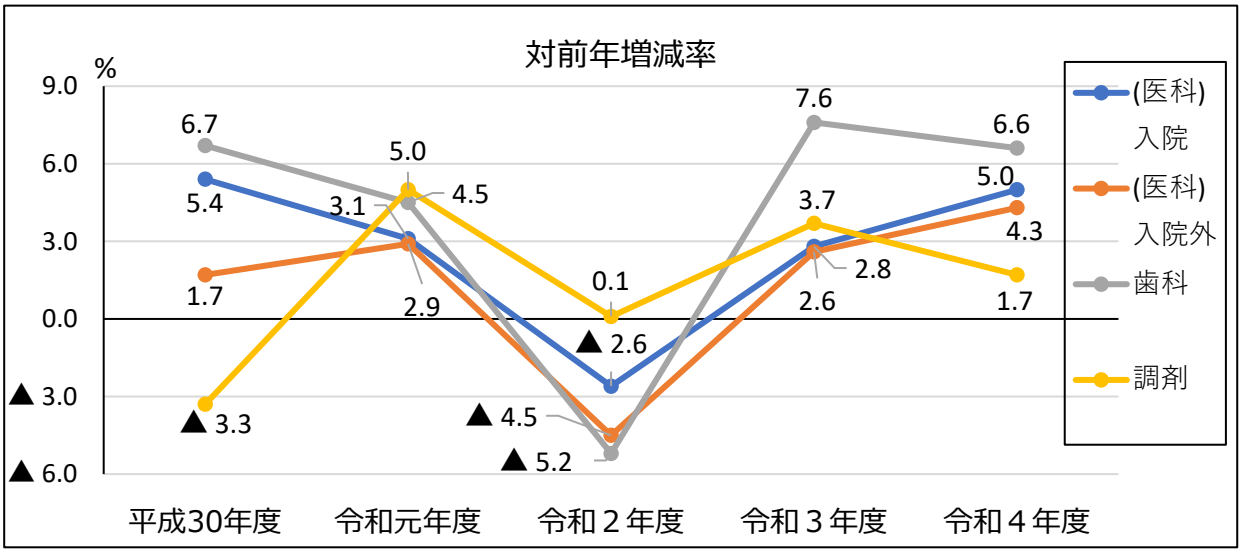
個別の項目では、「訪問看護療養費」が増加し続けている。

【医療費の推移】

単位：円

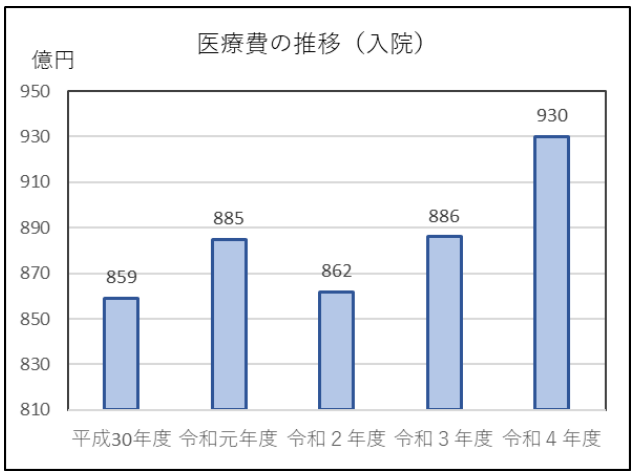
区　分			平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度
療養給付費等	医科		129,515,876,856	133,442,514,056	129,140,424,581	132,641,668,075	138,920,062,782
		入院	85,863,798,403	88,528,903,669	86,227,758,173	88,604,412,601	93,004,379,793
		伸率	5.4%	3.1%	▲2.6%	2.8%	5.0%
		入院外	43,652,078,453	44,913,610,387	42,912,666,408	44,037,255,474	45,915,683,079
		伸率	1.7%	2.9%	▲4.5%	2.6%	4.3%
	歯科		4,305,445,127	4,500,409,150	4,265,790,057	4,591,806,583	4,895,270,165
		伸率	6.7%	4.5%	▲5.2%	7.6%	6.6%
	調剤		22,200,847,056	23,314,722,071	23,340,705,016	24,202,064,253	24,617,520,395
		伸率	▲3.3%	5.0%	0.1%	3.7%	1.7%
	食事・生活療養		4,778,509,640	4,779,029,869	4,579,559,003	4,571,848,156	4,551,264,261
		伸率	1.6%	0.0%	▲4.2%	▲0.2%	▲0.5%
	訪問看護療養費		755,603,970	928,493,530	1,065,685,410	1,169,861,231	1,452,015,610
		伸率	24.9%	22.9%	14.8%	9.8%	24.1%
	計		161,556,282,649	166,965,168,676	162,392,164,067	167,177,248,298	174,436,133,303
		伸率	3.1%	3.3%	▲2.7%	2.9%	4.3%
療養費等	柔道整復術療養費		939,191,289	975,560,792	895,940,433	889,758,075	886,625,381
		伸率	▲0.2%	3.9%	▲8.2%	▲0.7%	▲0.4%
	あん摩・ﾏｯｻｰｼﾞ		320,667,545	376,378,900	301,024,600	313,392,910	301,189,347
		伸率	▲6.9%	17.4%	▲20.0%	4.1%	▲3.9%
	はり・きゅう		142,741,660	131,793,010	136,757,890	132,001,290	133,598,458
		伸率	▲5.4%	▲7.7%	3.8%	▲3.5%	1.2%
	その他療養費		180,532,847	177,668,202	155,667,901	173,452,168	157,110,404
		伸率	9.9%	▲1.6%	▲12.4%	11.4%	▲9.4%
	計		1,583,133,341	1,661,400,904	1,489,390,824	1,508,604,443	1,478,523,590
		伸率	▲1.1%	4.9%	▲10.4%	1.3%	▲2.0%

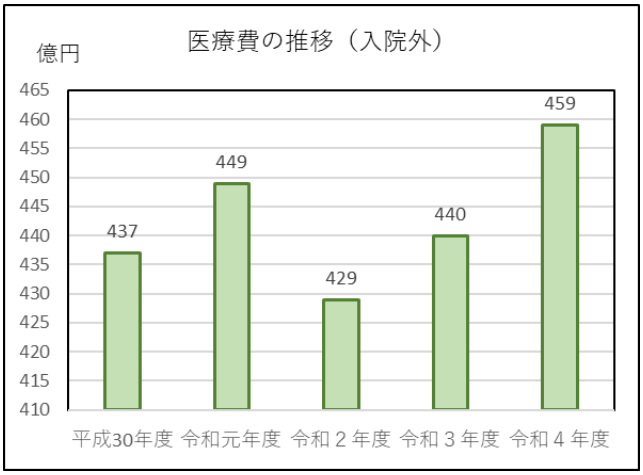
【出典】◆「後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）」

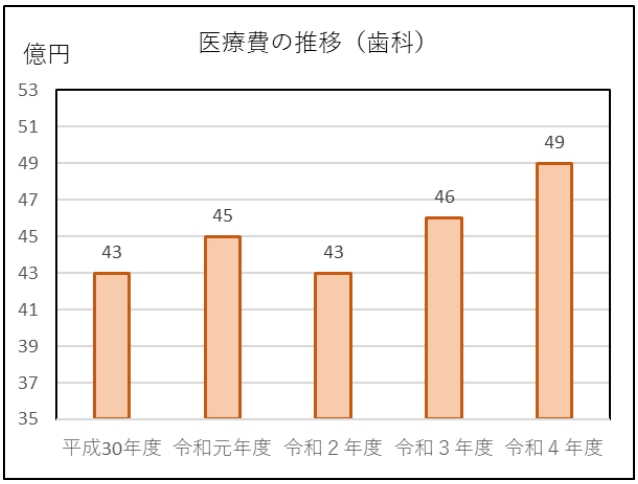


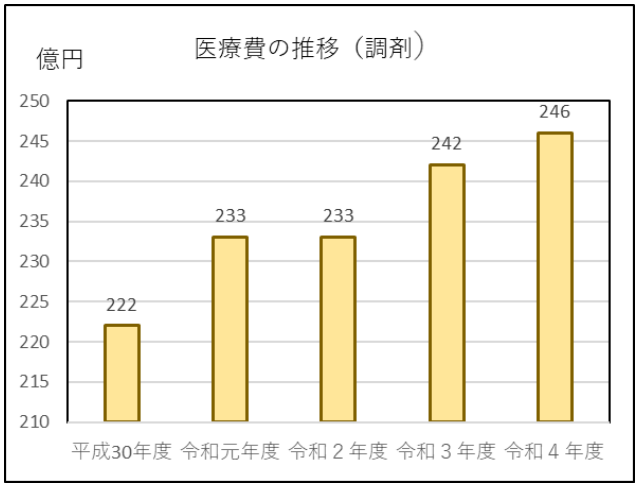
富山県の後期高齢者医療

【医療費の種類別推移】









（４）　療養費

令和４年度と令和３年度の比較では、「柔道整復」及び「はり・きゅう」の件数は増加しているが、１件当たり費用額は減少しており、逆に「あん摩・マッサージ」については、件数は減少しているが、１件当たり費用額は増加している。

【療養費の推移】

柔道整復

	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度
件数	84,843	87,791	79,870	79,006	79,944
費用額（円）	939,191,289	975,560,792	895,940,433	889,758,075	886,625,381
1件当たり費用額（円）	11,070	11,112	11,217	11,262	11,091

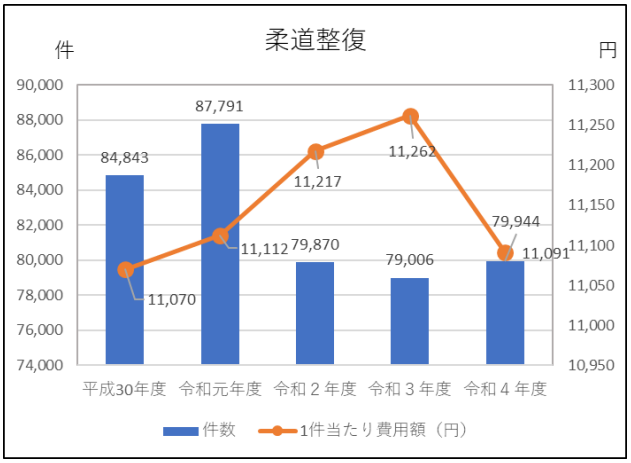
あん摩・マッサージ

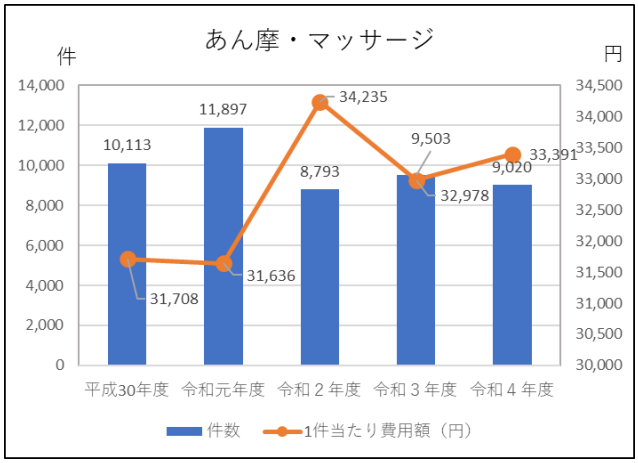
	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度
件数	10,113	11,897	8,793	9,503	9,020
費用額（円）	320,667,545	376,378,900	301,024,600	313,392,910	301,189,347
1件当たり費用額（円）	31,708	31,636	34,235	32,978	33,391

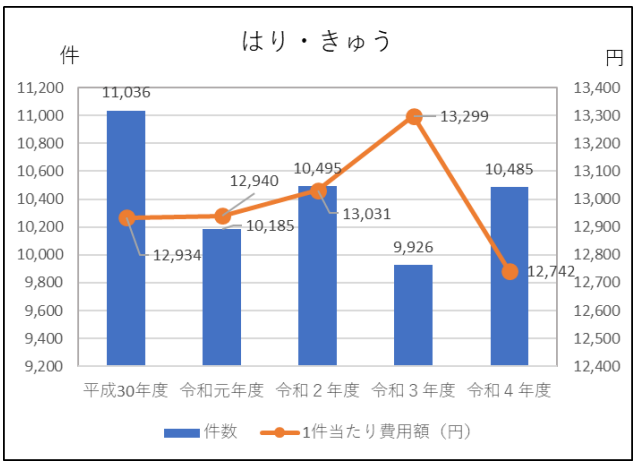
はり・きゅう

	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度
件数	11,036	10,185	10,495	9,926	10,485
費用額（円）	142,741,660	131,793,010	136,757,890	132,001,290	133,598,458
1件当たり費用額（円）	12,934	12,940	13,031	13,299	12,742

出典：◆「後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）」







（５）　葬祭費

被保険者が死亡した場合、葬祭執行者に対し３万円を給付する。

【葬祭費の推移】

年度	件数	対前年伸率(%)	支給額（円）
平成30年度	10,395	-0.6%	311,850,000
令和元年度	10,509	1.1%	315,270,000
令和２年度	10,251	-2.5%	307,530,000
令和３年度	10,348	0.9%	310,440,000
令和４年度	11,765	13.7%	352,950,000

（６）　疾病別医療費の概要

疾病別医療費の全国との比較

本県の上位５疾病及びその構成比は、全国とほぼ同じ傾向を示している。

【令和４年度　疾病別医療費（大分類）】

大分類別疾患	富山県			全国		
	疾病別医療費 (円) (入院･外来合計)	構成比	順位	疾病別医療費 (円) (入院･外来合計)	構成比	順位
感染症及び寄生虫症	1,679,420,420	1.0%	16	172,775,915,200	1.1%	16
新生物＜腫瘍＞	19,951,300,060	12.4%	2	1,805,884,275,480	11.2%	3
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,362,892,260	0.9%	17	133,023,164,410	0.8%	17
内分泌、栄養及び代謝疾患	9,912,746,540	6.2%	6	1,032,211,537,480	6.4%	6
精神及び行動の障害	7,623,113,930	4.8%	10	574,157,230,320	3.6%	11
神経系の疾患	9,154,447,580	5.7%	7	923,022,621,280	5.7%	9
眼及び付属器の疾患	5,480,734,470	3.4%	11	611,789,011,040	3.8%	10
耳及び乳様突起の疾患	387,361,050	0.2%	19	41,356,066,580	0.3%	19
循環器系の疾患	34,144,639,400	21.3%	1	3,364,801,189,220	20.9%	1
呼吸器系の疾患	10,007,590,550	6.2%	5	1,152,132,841,900	7.1%	5
消化器系の疾患	7,971,481,530	5.0%	9	952,265,421,730	5.9%	8
皮膚及び皮下組織の疾患	1,911,236,980	1.2%	15	202,385,477,040	1.3%	14
筋骨格系及び結合組織の疾患	19,790,684,460	12.3%	3	2,005,991,577,820	12.4%	2
尿路性器系の疾患	14,078,292,460	8.8%	4	1,379,486,428,110	8.6%	4
妊娠、分娩及び産じょく	36,400	0.0%	21	17,770,380	0.0%	21
周産期に発生した病態	0	0.0%	22	4,277,260	0.0%	22
先天奇形、変形及び染色体異常	41,845,130	0.0%	20	3,255,635,200	0.0%	20
症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,185,319,860	1.4%	14	242,773,592,890	1.5%	13
損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,721,090,070	5.4%	8	971,942,058,050	6.0%	7
特殊目的用コード	2,552,174,140	1.6%	13	319,391,183,430	2.0%	12
傷病及び死亡の外因	0	0.0%	22	703,830	0.0%	23
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	513,586,120	0.3%	18	48,583,748,650	0.3%	18
その他（上記以外のもの）	3,091,330,770	1.9%	12	178,634,954,800	1.1%	15
総計	160,561,324,180	100.0%	－	16,115,886,682,100	100.0%	－

KDB帳票「疾病別医療費分析（大分類）」令和４年度累計データより作表　　※上位5疾病を白抜き文字で表記

疾病別医療費の経年変化

平成 30 年度から令和３年度までは、構成比が高いのは「循環器系の疾患」、「筋骨格系及び結合組織の疾患」、「新生物<腫瘍>」の順であったが、令和４年度では「循環器系の疾患」、「新生物<腫瘍>」、「筋骨格系及び結合組織の疾患」の順となり、「新生物<腫瘍>」の構成比は増加し続けている。

【疾病別医療費（入院・外来合計）、構成比及び順位】

大分類別疾患	平成30年度			令和元年度			令和２年度		
	疾病別医療費（円）	構成比	順位	疾病別医療費（円）	構成比	順位	疾病別医療費（円）	構成比	順位
循環器系の疾患	31,808,101,870	21.3%	1	32,462,554,410	21.0%	1	31,732,889,370	21.2%	1
筋骨格系及び結合組織の疾患	19,394,516,550	13.0%	2	19,522,794,600	12.6%	2	18,715,441,970	12.5%	2
新生物＜腫瘍＞	15,472,612,180	10.4%	3	17,358,504,360	11.2%	3	17,202,253,090	11.5%	3
尿路性器系の疾患	14,198,621,850	9.5%	4	14,900,603,410	9.6%	4	14,270,725,240	9.5%	4
神経系の疾患	10,196,959,560	6.8%	6	10,454,771,040	6.8%	6	10,147,242,340	6.8%	5
呼吸器系の疾患	10,677,382,530	7.2%	5	11,000,280,050	7.1%	5	9,448,666,530	6.3%	7
総計	149,042,971,730	－	－	154,539,212,190	－	－	149,761,528,150	－	－

大分類別疾患	令和３年度			令和4年度		
	疾病別医療費（円）	構成比	順位	疾病別医療費（円）	構成比	順位
循環器系の疾患	32,620,859,630	21.1%	1	34,144,639,400	21.3%	1
筋骨格系及び結合組織の疾患	19,033,903,720	12.3%	2	19,790,684,460	12.3%	3
新生物＜腫瘍＞	18,339,778,090	11.9%	3	19,951,300,060	12.4%	2
尿路性器系の疾患	14,364,832,840	9.3%	4	14,078,292,460	8.8%	4
神経系の疾患	9,508,805,030	6.2%	7	9,154,447,580	5.7%	7
呼吸器系の疾患	9,657,862,560	6.3%	6	10,007,590,550	6.2%	5
総計	154,410,263,180	－	－	160,561,324,180	－	－

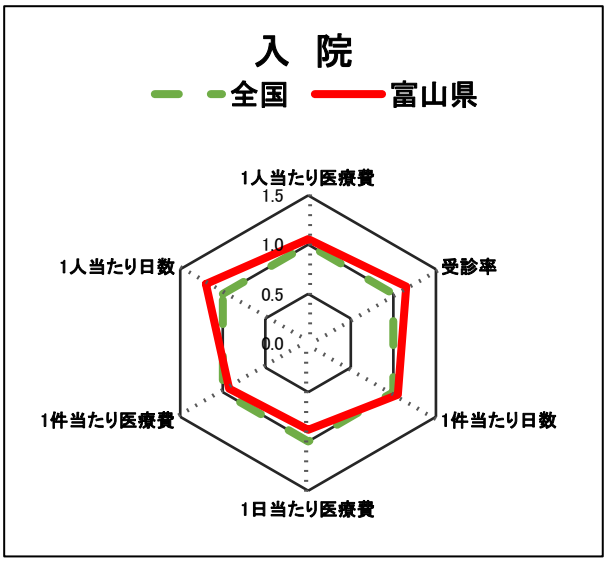
KDB帳票「医療費分析（２）大、中、細小分類」の各年度累計データより作成

富山県の後期高齢者医療

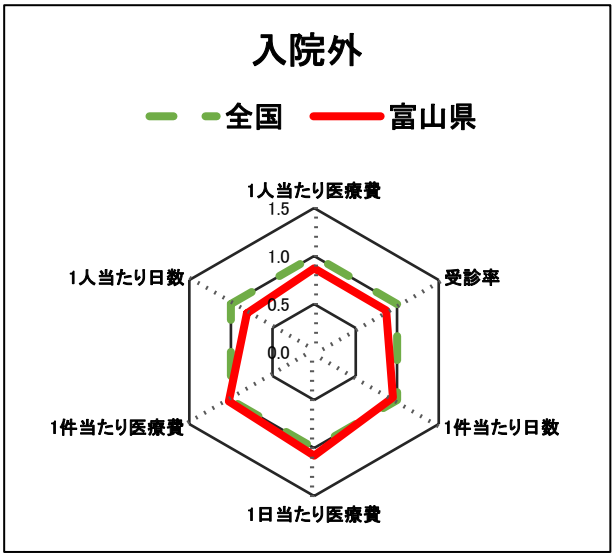
【参考】診療諸率の比較

令和４年度の診療諸率を全国と本県で比較した。（全国平均を１とした場合の本県比率）

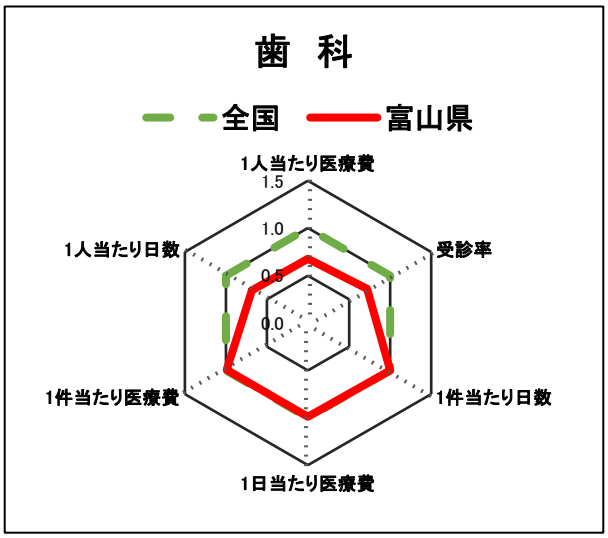
集計期間：全国は４月から３月受診分、本県は３月から２月受診分の集計



【入院】本県は全国に比べて受診率が高く、１人当たり及び１件当たり日数、１人当たり医療費が多いことから、入院すると長期化する傾向にある。



【入院外】本県は全国に比べて外来受診率、１人当たり日数及び医療費が低い傾向にある。



【歯科】本県は全国に比べて歯科受診率、１人当たり日数及び医療費が低い傾向にある。

出典：◆全国：公益社団法人国民健康保険中央会「医療費速報」

◆富山県：「後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）」

◆KDB 帳票「地域全体像の把握」令和４年度累計データ

【参考】都道府県別医療費

本県の一人当たり医療費は全国では中位にあり、令和３年度及び令和４年度共に全国平均に比べて低くなっている。

令和3年度				令和4年度			
順位	都道府県	１人当たり医療費	全国平均＝100とした指数	順位	都道府県	１人当たり医療費	全国平均＝100とした指数
		（円）				（円）	
1	高知県	1,166,930	125.3	**1**	福岡県	1,174,485	123.9
2	福岡県	1,165,561	125.1	**2**	高知県	1,156,229	122.0
3	鹿児島県	1,104,150	118.5	**3**	鹿児島県	1,123,149	118.5
4	佐賀県	1,078,744	115.8	**4**	佐賀県	1,110,442	117.2
5	長崎県	1,078,638	115.8	**5**	熊本県	1,087,614	114.8
6	熊本県	1,070,009	114.9	**6**	長崎県	1,085,250	114.5
7	徳島県	1,060,195	113.8	**7**	大阪府	1,074,066	113.3
8	北海道	1,056,672	113.4	**8**	北海道	1,067,387	112.6
9	大分県	1,048,632	112.6	**9**	徳島県	1,062,722	112.1
10	大阪府	1,040,766	111.7	**10**	大分県	1,051,889	111.0
11	広島県	1,031,358	110.7	**11**	広島県	1,042,793	110.0
12	京都府	1,011,778	108.6	**12**	沖縄県	1,038,660	109.6
13	山口県	1,008,471	108.3	**13**	京都府	1,032,013	108.9
14	兵庫県	1,001,781	107.5	**14**	山口県	1,025,304	108.2
15	沖縄県	998,669	107.2	**15**	兵庫県	1,023,673	108.0
16	香川県	980,911	105.3	**16**	香川県	983,628	103.8
17	岡山県	964,745	103.6	**17**	岡山県	980,608	103.5
18	石川県	963,628	103.4	**18**	石川県	974,140	102.8
19	愛媛県	960,412	103.1	**19**	和歌山県	963,558	101.7
20	和歌山県	945,863	101.5	**20**	愛媛県	959,091	101.2
21	鳥取県	941,661	101.1	**21**	東京都	952,816	100.5
22	愛知県	935,891	100.5	**22**	愛知県	952,312	100.5
23	島根県	935,227	100.4	**23**	鳥取県	946,131	99.8
24	東京都	924,795	99.3	**24**	奈良県	944,714	99.7
25	**富山県**	**920,654**	**98.8**	**25**	島根県	940,542	99.2
26	奈良県	919,311	98.7	**26**	滋賀県	929,711	98.1
27	福井県	912,948	98.0	**27**	**富山県**	**929,505**	**98.1**
28	宮崎県	908,364	97.5	**28**	福井県	915,729	96.6
29	滋賀県	900,855	96.7	**29**	宮崎県	914,010	96.4
30	神奈川県	862,310	92.6	**30**	神奈川県	882,410	93.1
31	岐阜県	855,449	91.8	**31**	岐阜県	874,536	92.3
32	山梨県	854,899	91.8	**32**	山梨県	873,529	92.2
33	群馬県	854,703	91.7	**33**	群馬県	871,408	92.0
34	長野県	836,994	89.8	**34**	三重県	857,584	90.5
35	宮城県	836,915	89.8	**35**	長野県	849,520	89.6
36	三重県	835,997	89.7	**36**	山形県	845,490	89.2
37	茨城県	834,870	89.6	**37**	宮城県	844,994	89.2
38	山形県	830,633	89.2	**38**	埼玉県	844,437	89.1
39	埼玉県	830,374	89.1	**39**	茨城県	840,220	88.7
40	栃木県	825,866	88.6	**40**	栃木県	835,126	88.1
41	千葉県	817,909	87.8	**41**	千葉県	830,050	87.6
42	静岡県	815,489	87.5	**42**	静岡県	829,551	87.5
43	福島県	810,555	87.0	**43**	福島県	820,887	86.6
44	青森県	806,526	86.6	**44**	秋田県	805,593	85.0
45	秋田県	803,522	86.3	**45**	青森県	804,990	84.9
46	岩手県	763,347	81.9	**46**	岩手県	774,799	81.8
47	新潟県	750,342	80.5	**47**	新潟県	762,174	80.4
-	全国平均	931,607	100.0	**-**	全国平均	947,672	100.0
最大/最小		1.56倍		最大/最小		1.54倍	

出典：公益社団法人国民健康保険中央会「医療費速報」参考資料　各年度は４月から３月受診分の合計

５　保健事業の状況

5　保健事業の状況

（1）　健康診査事業

被保険者の主体的な健康管理と健康の保持増進を図り、生活習慣病の早期発見・早期治療につなげていくことを目的とし、富山県医師会への委託により実施している。

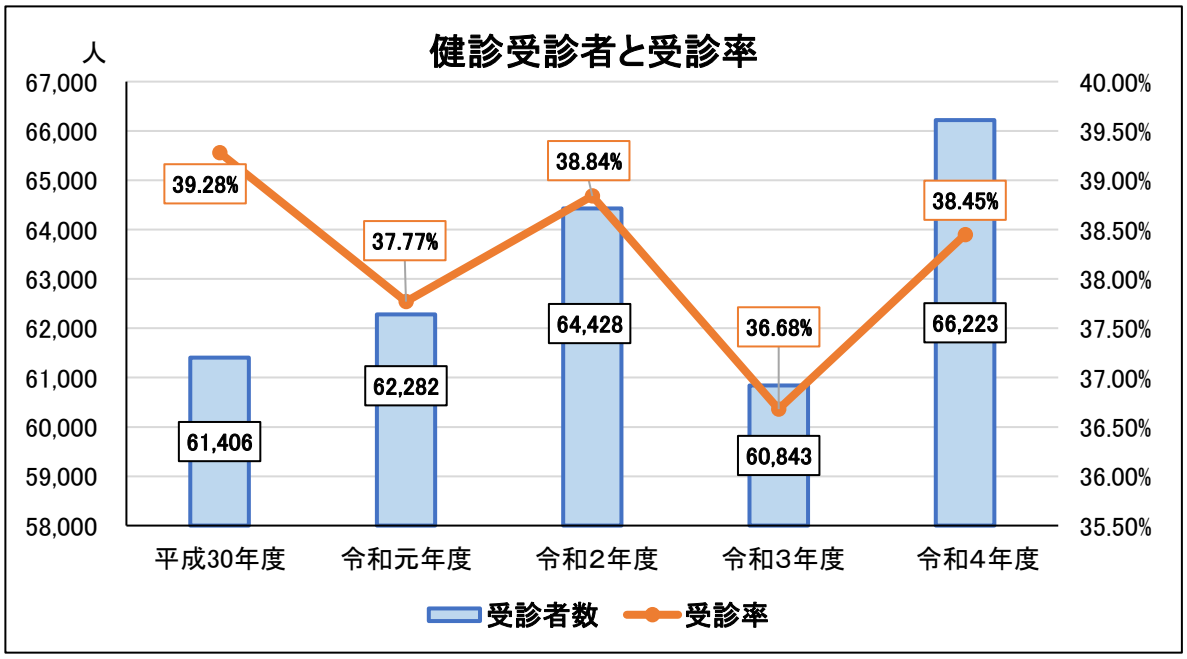
検査項目

【基本項目】
健康状態及び生活習慣に関する問診・身長及び体重・ＢＭＩ・理学的所見（身体診察）・血圧・血液検査（脂質、肝機能、代謝系）・尿検査（尿糖・尿蛋白）
【詳細項目】血清クレアチニン検査　※令和２年度から

受診率の推移

年度	事業費	受診対象者数	受診者数	受診率
平成 30 年度	530,741 千円	156,344 人	61,406 人	39.28%
令和元年度	559,155 千円	164,904 人	62,282 人	37.77%
令和２年度	579,721 千円	165,896 人	64,428 人	38.84%
令和３年度	577,105 千円	165,860 人	60,843 人	36.68%
令和４年度	616,224 千円	172,218 人	66,223 人	38.45%

※令和元年度まで後期高齢者医療制度事業費補助金実績報告書による。
※令和２年度から受診者数、受診率には、人間ドック受診者を含む。



（２）　歯科健診

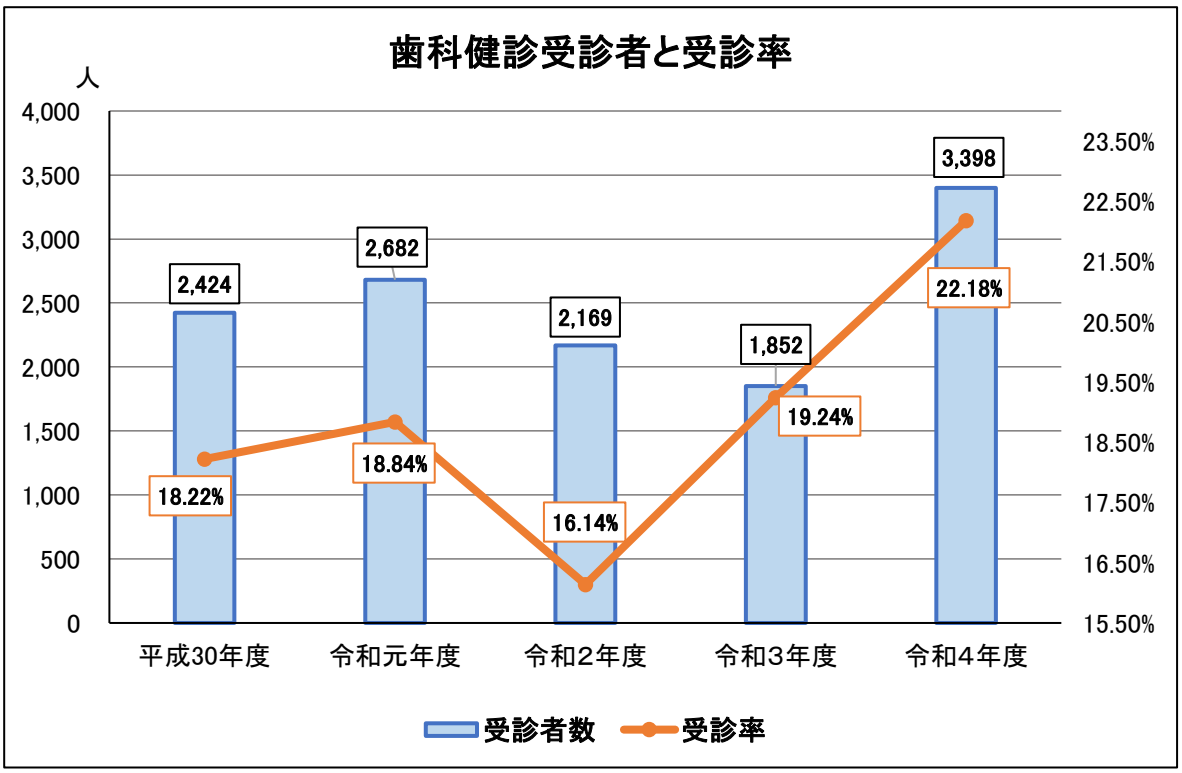
平成 27 年度から口腔機能低下の予防を図り、肺炎等の疾病の予防につなげるとともに、口腔健診意識向上を図り、後期高齢者の健康水準の向上に資することを目的として、健診業務を富山県歯科医師会への委託により実施している。

対象者

前年度に 75 歳に到達した被保険者

受診率の推移

	事業費	対象者数	受診者数	受診率
平成 30 年度	13,958 千円	13,301 人	2,424 人	18.22%
令和元年度	15,236 千円	14,233 人	2,682 人	18.84%
令和２年度	15,808 千円	13,441 人	2,169 人	16.14%
令和３年度	13,239 千円	9,627 人	1,852 人	19.24%
令和４年度	24,379 千円	15,322 人	3,398 人	22.18%



（３）　人間ドック助成事業

平成 23 年度から疾病の早期発見に努め、後期高齢者の健康の保持増進に寄与することを目的として、県内医療機関へ人間ドックの実施を委託し、ドック受診者へ検査料の一部助成を実施している。

対象者

健康診査未受診者

助成額

検査料に２分の１を乗じて得た額又は 15,000 円のいずれか低い額

助成者の推移

年度	平成 30 年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度
助成者数	2,363 人	2,575 人	2,281 人	2,647 人	3,166 人

（４）　高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

令和２年度から高齢者の身体的、精神的及び社会的な特性を踏まえ、これまで実施してきた保健事業に加え、介護予防事業と連携しながら疾病予防と生活機能維持の両面から支援する「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」を市町村委託により実施している。

実施内容

①個別的支援（ハイリスクアプローチ）

ア　低栄養防止・重症化予防

（ａ）栄養・口腔・服薬に関する相談指導

（ｂ）生活習慣病重症化予防

イ　健康状態が不明な高齢者の状態把握

②通いの場への積極的な関与（ポピュレーションアプローチ）

実施市町村

年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度
市町村数	２市	９市町	15 市町村
市町村名	高岡市、 射水市	富山市、高岡市、魚津市、 氷見市、黒部市、砺波市、 射水市、入善町、朝日町	富山市、高岡市、魚津市、氷見市、 滑川市、黒部市、砺波市、小矢部市、 南砺市、射水市、舟橋村、上市町、 立山町、入善町、朝日町
実施圏域数	９圏域	34 圏域	50 圏域

合同会議・研修会

・令和４年４月　企画調整担当者会議
・７～３月　　合同会議（３回、２回目は各厚生センター毎に県と共催）
・令和５年２月　一体的実施の推進に向けたセミナー（事例報告会・講演・グループワーク）

（５）　糖尿病性腎症重症化予防事業

平成 30 年度からモデル事業として糖尿病性腎症患者の重症化を予防し、新規透析患者の減少を図るため開始し、令和元年度から県内全市町村の被保険者のうちリスクの高い者を対象に受診勧奨及び保健指導を実施している。

実施状況

事業指標		実績値				
		平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度
対象者の受診率の向上（受診勧奨後の医療機関受診率）	未治療者	33.3%	81.7%	89.7%	62.5%	61.1%
	治療中断者	—	—	37.6%	53.8%	73.2%
保健指導実施市町村数		—	—	11	12	14
新規透析患者数		173 人	169 人	172 人	176 人	153 人
1万人あたり新規透析患者数		9.6 人	9.2 人	9.5 人	9.5 人	7.9 人

（６）循環器疾患（高血圧）重症化予防事業

令和２年度から県内全市町村の被保険者のうち、リスクの高い者を対象に受診勧奨及び保健指導を実施している。

実施状況

事業指標		実績値		
		令和２年度	令和３年度	令和４年度
対象者の受診率の向上（受診勧奨後の医療機関受診率）	未治療者	57.8%	17.6%	44.2%
保健指導実施市町村数		5	13	13

（７）　ポリファーマシー対策事業

令和３年度から関係者との協議会を開催するとともに、複数の医療機関から一定数以上の内服薬処方者や重複投薬者、一定期間以上の併用禁忌薬内服者等を抽出し、薬剤師からの専門的意見を踏まえて介入対象者を選定し、訪問服薬相談を実施している。

実施市町村

年度	令和３年度	令和４年度
市町村数	１市	３市
市町村名	黒部市	黒部市、射水市、魚津市
指導実施人数（延べ）	７人（14 人）	22 人（37 人）

出前講座

後期高齢者は、加齢による生理機能の変化や複数疾患による多剤・重複服薬等に係る問題が生じやすい。また、近年要介護者の増加原因として骨折転倒・関節疾患、フレイルがあり、ポリファーマシーが１つの要因であることが知られている。これらのことから、富山県薬剤師会へ委託し、ポリファーマシー対策についての講話を行うことで、高齢者や家族等にポリファーマシー対策の有用性を周知している。

① 実施期間　令和４年６月～令和５年３月
② 開催回数　24 回　　受講者数　594 人

（８）　保険者インセンティブの推進

後期高齢者医療広域連合による被保険者に対する予防・健康づくりの取り組みや医療費適正化の事業実施の取組を推進するため、平成 29 年度から後期高齢者医療制度においても実施された「保険者インセンティブ」について、各評価指標の達成に取り組んでいる。

保険者インセンティブの推移

			令和元年度		令和２年度 元年度実績		令和３年度 ２年度実積		令和４年度 ３年度実績		令和５年度 ４年度実績	
			配点	実績	配点	実績	配点	実績	配点	実績	配点	実績
保険者共通の指標	指標1	健診の実施及び健診結果を活用した取組	7	3	7	3	7	4	7	7	7	4
	指標2	歯科健診の実施及び健診結果を活用した取組	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
	指標3	重症化予防の取組の実施状況	21	14	21	14	21	18	-	-	-	-
		糖尿病性腎症重症化予防の取組	-	-	-	-	-	-	10	10	10	8
	指標4	被保険者の主体的な健康づくりに対する広域連合による働きかけ	7	7	7	7	7	7	8	6	8	8
	指標5	被保険者の適正受診・適正服薬を促す取組	7	5	7	5	7	5	5	5	5	5
	指標6	後発医薬品の使用割合	5	4	5	4	5	4	5	5	5	5
		後発医薬品の使用促進	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
後期高齢者固有の指標	指標1	データヘルス計画の実施状況	4	4	4	4	4	4	2	2	2	2
	指標2	高齢者の特性（フレイル）を踏まえた保健事業の実施状況	21	8	21	8	21	16	-	-	-	-
		高齢者の特性を踏まえた保健事業の実施（ハイリスクアプローチ）	-	-	-	-	-	-	15	15	15	15
		高齢者の特性を踏まえた保健事業の実施（ポピュレーションアプローチ）	-	-	-	-	-	-	8	8	8	8
	指標3	地域包括ケアの推進等	8	2	8	2	8	8	-	-	-	-
		高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施、地域包括ケアの推進等	-	-	-	-	-	-	15	15	15	15
	指標4	専門職の配置など保健事業の実施のための体制整備	10	8	10	8	10	10	-	-	-	-
		保健事業の実施のために必要な体制整備、市町村後方支援	-	-	-	-	-	-	10	10	10	10
	指標5	医療費通知の取組の実施状況	5	5	5	5	5	5	-	-	-	-
	指標6	第三者求償	6	6	6	6	6	6	6	4	6	5
	指標7	事業実施に対する評価の有無	20	15	20	15	20	20	20	20	20	20
	指標8	重症化予防のアウトカム評価	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0
		年齢調整後一人当たり医療費のアウトカム評価	-	-	-	-	-	-	-	-	8	1
合計得点			130	90	130	90	130	116	120	116	134	115
順位			全国 22 位		全国 22 位		全国 12 位		全国 1 位		全国 14 位	
交付額			107,242 千円		107,242 千円		118,035 千円		123,495 千円		111,216 千円	

【出典】厚生労働省：「後期高齢者医療の保険者インセンティブの結果」

６　医療費適正化事業の状況

６　医療費適正化事業の状況

（１）　医療費通知（医療費のお知らせ）の送付

被保険者にかかった医療費の額をお知らせすることにより、健康に対する意識を高めてもらい、被保険者の健康増進を図ることを目的として実施している。

※令和４年度から通知回数を年２回から年１回に変更

令和４年度の実施状況

(1) 総事業費　38,146,874 円

(2) 発送時期・発送通数

・令和５年１月　370,790 通

（２）　ジェネリック医薬品の利用促進

医療費の適正化を目的に、服用している先発医薬品をジェネリック医薬品に切り替えた場合の差額の通知や、ジェネリック医薬品希望カードの配布などを通じ、ジェネリック医薬品の利用促進を図ることを目的に実施している。

※令和４年度から、通知回数を年２回から年１回に変更

令和４年度の実施状況

(1) 総事業費　438,863 円

(2) 差額通知発送時期・発送通数

・令和４年７月　1,071 通

※通知対象

ジェネリック医薬品に切り替えた場合に薬代が月 500 円以上軽減する場合

(3) 数量シェア　82.7%（令和５年３月現在）

（３）　重複・頻回受診者訪問指導事業

レセプト情報から抽出した被保険者に連絡を取り、訪問の同意が得られた被保険者の家庭を専門職（保健師、看護師等）が訪問し、医療に関する相談及び指導を行うことで、被保険者の適正受診・適正服薬を促し、被保険者の健康増進を図ることを目的に実施している。

令和４年度の実施状況

(1) 総事業費　　2,762,100円

(2) 実施市町村数　15市町村

(3) 訪問実施者数　133人（重複受診者10人、頻回受診者123人）

※重複受診者　３か月連続して２か所以上の医療機関に同一傷病で３日以上受診

※頻回受診者　３か月連続して同じ医療機関を 14 日以上受診

富山県後期高齢者医療広域連合
〒939-2798
富山県富山市婦中町速星 754 番地
富山市婦中行政サービスセンター５階
電　話　０７６－４６５－７５０１（代表）
ＦＡＸ　０７６－４６５－３９６７
ホームページ　https://www.toyama-iryou.jp/